

# 報時知信旬

日一廿月六年一  
院十人第 田第

## 當局支拂貸銀及び個人預金引出申込み

五月分當局支拂貸銀並びに六月分個人預金引出希望者は来る六月三日(日)より五月(水)迄の三日間内に日本会計部へ御申込み下さい。右の期日以後は當局会計係での受付を致しません。會計部

## 被服錢

来月三日(月)午後一時半から食糧部窓口で六月分の被服錢を差上げます。但し日本行きの方及びリリースに付た方には支給されません。

## リリース發表

去る二十八日サンアントニオ橋民局よりハート氏来り仲重根 務次郎 手島 尚 の両家に對しリリースの通達を申し渡し、隨所外に出ることが許される事となつた。

## 人事異動

久しく自治会書記長として敬職をふるつた島津繁武氏は今回公立学校閉鎖事務多忙のため、テイト教育部長の依頼に應じ公立学校事務局に奉職することとなつた。

## 獨身者の方々へ

五月分粉石給は只今註文中です。到差次第配給されることになつて居ますので、あしからず御諒承願ひます。食糧部

## 夏季學校開始

愈々五月を以て日英四語學校は夏季休暇に入る状態であつて、一般父兄の希望に依り、教育部に於て種々討議の結果、例年通り来る六月三日(月)から夏季學校を開始する事に決定しました。

## 教育部發表

## 夏季學校開始

愈々五月を以て日英四語學校は夏季休暇に入る状態であつて、一般父兄の希望に依り、教育部に於て種々討議の結果、例年通り来る六月三日(月)から夏季學校を開始する事に決定しました。

- 一、英語朝學校(午前八時より)
- 第一組 足立先生 第十一教室
- 第二組 福島先生 第十三教室
- 第三組 若山先生 第十四教室
- 第四組 梅室先生 第十五教室
- 二、日本語朝學校(午前九時より)
- 第一組 玉野先生 第十二教室
- 第二組 古川先生 第十六教室
- 第三組 松本先生 第十五教室
- 第四組 中島先生 第十四教室
- 第五組 今村先生 第十三教室
- 第六組 越智先生 第十一教室
- 第七組 及川先生
- 三、英語夜學校(成人部)
- (午後七時半より、毎週)
- 二回 火曜、木曜
- 初等 中地先生 第十三教室
- 中等 上田先生 第十五教室
- 高等 大島先生

## 演奏會

六月二日(日)午後八時より日本人の爲に獨乙人樂團の演奏會が獨乙人オトリアムで開催されます。前と同様、来るだけ服装に注意していただき、子供の同伴はせぬ事。又演奏中小聲で雑談をせぬ様に御注意を願ひます。

## 練習試合

スキャンパー對 クリスタルシテール  
来る六月一日(日)午後五時、スキャンパー(鶴籠湖)對 クリスタルシテールのソフトボール練習試合が行はれる事になつた。

## キリスト教會

日曜禮拜  
高橋篤人教室にて(午前九時より) 司會者 佐々木龜吉  
日曜學校(午前九時より) 青年教會禮拜 説教 アンバトン牧師

## 佛教日曜禮拜

日曜學校(午前九時より) 眞野先生  
おはひし 北島聖輝  
佛牙禮拜(午前十時より) 越智先生  
日曜説教(午後七時より) 越智先生

## 三角帆

### 遊魚

日本の敗戦を取扱つた書物が續出するであらうことは想像するに難くはない。「陸軍最後の日」敗戦真相記と云ふ雑誌が市内の圖書館に二冊到着した。

ある必要かは別問題として敗戦の理由が勝力の不足であつたこと(一言の下に云ふ事)が出来る。

物質の不足、科學の不足等敗戦の理由が羅列してあるがそれは確かに五條の原因であらうがその根本に溯れば國民の協力の不足と云ふことである。協力の不足は、人の振り見て我が振り直せ、このキヤンフを忌憚なく批評すれば先づ協力の不足を等々ねはらるまい。今後海外に留まらうと我々に残された唯一の頼りは「人の和」であり、在留同胞の將來を

約束するものは「協力」である。最近の邦字新聞を見るとクリスタルシテール牧師の志家六名がYMCA赤十字日本に難民救済に寄附された事が記載してあつた。誠に結構な事であり、一般市民の當然成さるべき事であると思はれる。

これ程よい事を成されるのに何故少教の人だけであつたのか、このキヤンフは一千名以上の日本人が居たてた六人だけが感謝の意を表したのでは受取る方も不満足であらう。例へば金額は少なくとも日本人全体の名の下に感謝の意を表し難民を救済したかつた。協力の不足は國家と敗戦に導き民族を滅亡に到らしめた。

寄贈 曾山雲三氏より 暑中見舞としてソーゲボの寄附が自治会事務所宛に及び、時報編輯部にあつた。御厚志感謝致します。



